

第3回善通寺市地域福祉計画策定委員会議事録

日時：令和7年1月20日（月）11:00～

場所：善通寺市市役所4階 401会議室

○出席者

「策定委員」16名

（欠席委員 3名）

「事務局」4名

保健福祉部部長、社会福祉課長、同課長補佐、同課職員

「支援事業者」1名

ジャパンインターナショナル総合研究所四国支社 従業員

○会議次第

1 あいさつ

2 議題

（1）第3次善通寺市地域福祉計画の点検・評価について

（2）第4次善通寺市地域福祉計画素案について

3 その他

○会議経過

- ・開会后、委員長より挨拶
- ・議題（１）について、事務局が資料に基づき説明し質疑を行った
- ・議題（２）について、事務局が資料に基づき説明し質疑を行った
- ・その他、事務連絡後に閉会

○主な質疑等、議事の概要

議題（１）第３次善通寺市地域福祉計画の点検・評価について、事務局が資料に基づき概要を説明した。

質疑なし

議題（２）第４次善通寺市地域福祉計画素案について、事務局が資料に基づき説明した。

～以下、質疑応答～

【委員】

社会福祉協議会からですが、重層的支援体制整備事業が令和８年度から行われることとなりますので、包括的支援体制作りですとか、多職種連携とかを入れていただきたいということと、今は移行準備なのですけども、本格実施になると相談支援、地域作り、参加支援、アウトリーチなどについても盛り込んでいただきたいと思います。

62Pの生活費支援に関しては、どのようなものになるのか教えてもらいたいです

【支援事業者】

重層的支援体制整備事業につきましては、もう少し詳しくお聞きして、追記の方向で検討したいと思います。

生活費支援につきましては、現行計画で掲載していたものですが、県で行っている部分でするので削除の方向で検討いたします。

【委員】

前回、目標４の部分で、包括支援センターは、高齢者や障がい者の印象が強いので、子どもに関する記述をしてほしいとお願いして加えていただいておりますが、目標６では、高齢者や障がい者などとなっていますので、子どもについて記載してほしいと思います。

【支援事業者】

省略ではなく記載する方向で修正させていただきます。

【委員長】

関連して、地域包括支援センターは、はっきりと出ていますが、高齢者っていうところが

大きいのかなと思うので、例えば、子ども家庭センターですかね、そのあたりをもう少し盛り込んでよいのではないかと思います。

【支援事業者】

最上位計画であるため、どこまで入れるのか迷ったところでありましたが、事務局と相談して入れる方向で検討したいと思います。

【委員】

重点項目については、基本目標の一番最初に持ってきた方がよいのではないかと思います。すが、いかがでしょうか。

【事務局】

事務局と相談して検討したいと思います。

【委員】

個別支援計画の見直しということが書かれていますが、現在、住民一人ひとりに作られているものなののでしょうか。

【事務局】

困っている方を中心に作られているもので、住民全員に作られているものではありません。誤解を招くようであれば、修正を検討してみたいと思います。

【委員】

前回、子どもについての記述や人材不足についてご意見があったかと思いますが、反映されているのは56Pや57Pの辺りでしょうか。

【支援事業者】

58Pの「次代を担う」などの表現で反映しています。

【委員】

58Pの次代を担う若者といった記述がありますが、若者の定義は何歳なののでしょうか。

【支援事業者】

国が示しているところでは、39歳となっています。

【委員】

現在、善通寺市では若者団体的なものはあるのでしょうか。

【事務局】

現状で把握しているものはないのですが、今後広げていきたいと考えています。

【委員】

ということであれば、少し表現を変えてもよいのではないかと思います。

【事務局】

ご意見を踏まえまして、事務局におきまして検討させていただきます。

【委員】

計画の推進にむけては、十分に点検や評価を行うよう「適宜見直す」という表現をもう少し明確な表現に変えた方がよいのではないかと思います。

【支援事業者】

事務局と相談のうえ加筆する方向で検討いたします。

【委員長】

それでは、他にご意見がないようでしたら、この案で進めていくことと、今回いくつかございました文言の修正につきましては、事務局に一任ということでご了承いただけますでしょうか。ありがとうございました。

3 その他について、事務局が今後のスケジュールについて説明。

全ての質疑が終了し、11時50分に閉会。